

令和元年度 第2回タクティール®ケアIコース終了



令和元年度 第2回 認知症緩和ケア研修セミナー“タクティール®ケアIコース”が、7月20・21日(土・日) 洞爺湖町にある財田温泉高齢者ケア研修センターで開催され、3名の皆様にご参加いただきました。

初夏というにはまだ早い季節かもしれませんが、それでも木々の緑も濃く爽やかな風が吹いていました。洞爺湖といえばキャンプのメッカで、当研修所は湖畔から少し離れてはいるのですが、時折炭というか焼肉のような匂いが舞い込んできて、やっぱり夏を感じさせる2日間でした。

少し前置きが長くなりましたが、洞爺湖の魅力をお伝えしたくてつい手がキーボードを・・・(笑) それでは講座の様子をお伝えします。

今回ご参加の方は医療関係者の皆さんで、私の勤務地である豊浦町内での体験セミナーにご参加いただいた方や、私が依頼を受けおこなった病院主催の研修会へ参加された方などで、体験した背中のタクティールケアを患者さんに試したところ、今まで話してくれなかったことを話してくれるようになり、コミュニケーションが広がり関係づくりに役立ったということでした。セミナーは2時間ほどの体験ですが、試してみた背中のタクティールケアの効果を実感したということで、触れることの大切さを改めて感じた様子でした。

人生においてQOLは大事です。私のQOLは週末の炭起こし?からの、ジュ〜〜♪ですよ! そして、プシュッ!参加者の皆さんに何うと、走るのが好きで芸術鑑賞や演劇も好き。将来は舞台に立ってみたい等の夢を描いている方。アロマセラピーの資格を持ち指導をしている方。週末カヤックで愛犬を連れアウトドアを楽しんでいる方! など楽しいお話を伺うことができました。

2日間はいつものことながら、“楽しくあっという間の時間でした”とご感想をいただきました。皆さんの意識と集中力の高さに負けないよう、私も頑張りました^-^。 ありがとうございます。

講座後は実習に入りますが、対象者は高齢者(特に認知症などのご病気で不安を抱えている方)はもちろんのこと、職場のお仲間やご家族(身内の方)でもOKです。皆さんの持っている知識や技術でタクティールケアの対象者は広がっていきます。一人でも多くの方とのコミュニケーションの手法の一つとしてお役立てください。

今回習得されました手技が、今後の皆様のお仕事のお役に立ち、或いはスキルの一助になれば幸いです。

受講されたみなさん、実習頑張ってくださいね。応援しています。

今後は、フォローアップセミナーも随時開催して参りますので、それまでの間実習に取り組んでいただき、是非認定試験を目標にしてください。

受講いただきありがとうございました。

【研修内容】

- 第1日目 タクティールケア理論 背中のタクティールケア
手のタクティールケア
- 第2日目 足のタクティールケア
三種(背中・手・足)のタクティールケアの
復習 認知症緩和ケア理念紹介
質疑応答・ディスカッション



修了証書を手記念撮影

2019年度 次回の講座及び フォローアップ セミナーの予定	2019/8/24~25	新旭川地区センター (旭川市東6条4丁目1-13) TEL 0166-27-5111
	2019/9/27~28	アシステッド・ハウス沼ノ端(サ高住 (苫小牧市沼ノ端中央3丁目3-12) TEL0144-55-8877
	※上記日程でフォローアップセミナーとしてご参加いただけます。 (1日目 PM~背中及び手のタクティールケア。 2日目 AM~三種(背中・手・足)のタクティールケア)	

受講風景(洞爺湖会場)

タクティールケアIコース担当講師
シルヴィアホーム認定インストラクター

鈴木卓也



背中のタクティールケア



足のタクティールケア



手のタクティールケア